

平成 31 年 4 月 24 日

第 4 回（4 月）

定例教育委員会会議録

荒尾市教育委員会

平成31年4月 定例教育委員会 議事録

1. 日 時 平成31年4月24日(水) 10時00分

2. 場 所 41号会議室

3. 出席委員

教育長	浦部 眞
委員	境 民子
委員	西尾 直子
委員	泉 亜矢
委員	旭田 國浩

4. 出席事務局職員

教育次長兼教 育振興課長	前田 偉知雄		
生涯学習課長	宮脇 浩司	教育審議員	永杉 尚久
指導主事	川富 一弘	指導主事	大塚 真史
指導主事	成瀬 典子	課長補佐兼学 務係長	畑山 鉄也
給食センター 所長	永吉 万寿美	給食センター 整備推進室長	岡村 哲明
社会教育係長	馬場 理恵子	スポーツ推進 係長	前田 恵子

教育長 ○開会宣言 平成 31 年 4 月 24 日（水）10 時 00 分
 ○会議成立の確認（全員出席）
 ○議題、会議の日程等の承認
 ○会議録署名委員の指名

1. 前回会議録の承認
2. 議案

【議第 13 号 荒尾市社会教育委員の委嘱について（生涯学習課）】

○事務局報告

○質疑

各委員	特になし
-----	------

【議第 14 号 荒尾市『わたしたちの荒尾市』副読本編集委員会委員の委嘱について（教育振興課）】

○事務局報告

○質疑

委員	この本の完成はいつ頃なのか。
事務局	本年度内に完成し、来年度には活用できるよう取り組んでいる。

【議第 15 号 荒尾市少年指導センター少年指導員（若草会）の委嘱について（生涯学習課）】

○事務局報告

○質疑

各委員	特になし
-----	------

【その他 平成 31 年度教育委員会主要事業について】

○事務局報告

○質疑

委員	荒尾第一小学校多目的トイレの改修工事について、使用する者の立場に立った多目的トイレとなっているのか。中には、従来のトイレスペースを便宜上洋式化したというのも実際ある。使いやすいトイレを要望したい。
事務局	従来のトイレスペースを改修することになるが、使用者の立場になって使いやすいトイレにしたいと考えている。
委員	4 月から新たな外国人受け入れ制度が始まったが、他所では外国人労働者の子どもたちへの言葉の指導には個別対応等の配慮が必要であると聞いた。本市においても覚悟が必要。また、県内では、該当する年齢になれば日本の成人式を体験させるということを実施しているところもある。本市も今後、検討していかねばならないのではないか。

事務局	今年の成人式には実際参加されている。会社の方と一緒に式典のみではあるが参加された。日本の今後の在り様として、外国人が増加していく社会となっていくであろうことを含めて、学校としてどう対応し支援していくか、本市としても想定していかねばならないと思う。
委員	語学指導外国青年招致事業では ALT が 2 名増加したとあるが、どこの学校に勤務されているのか。
事務局	従来は 3 名が各中学校に 1 名ずつ配置。四中に配置されている ALT は、桜山小と八幡小も兼務している。増員となった 2 名の ALT は、一小を拠点校として万田小、有明小、清里小に 1 名と中央小を拠点校として緑ヶ丘小、平井小、府本小に 1 名配置されている。
委員	英語検定チャレンジ事業について、今年度で 4 年目位となるが、中学 3 年生での 3 級合格者はどれくらいなのか。
事務局	合格者は上がってきている。なかには準 2 級を合格している生徒もいる。具体的な数値等は、今後、本会にて報告していきたい。
委員	放課後子どもスポーツ教室事業について、夏休み以降に体育協会から指導者が週に何回か各学校に来て子どもたちにスポーツに触れさせる事業ということによいか。
事務局	想定としては週 1 回。指導者は放課後の時間に対応できるものを人選中。本事業では、様々なスポーツに触れてもらえるような教室を想定している。
委員	家庭教育の支援について、中学校の PTA 総会参加時に社会教育委員から家庭教育支援リーフレット「あらおっ子のできるといいね」と荒尾市教育重点事項「あらおベーシック」について説明されたのは、保護者としても年度の最初に知り得ることができてとてもよかった。
事務局	今年度はカラー版で配布している。現在、社会教育委員の各々が子どもたちに何ができるかを活発に議論し活動していただいている。家庭教育支援リーフレットについてもただ配布するのではなく、学校を訪問し活用等を説明することに取り組んでいただいている。
委員	放課後子ども教室について、県くまモン先生派遣とあるが、どのようなことをされるのか。
事務局	基本的には、コーディネーターと地域の支援スタッフで、子どもが宿題を終えてから活動となる。遊びやスポーツのほかに季節ごとのイベント行事を行っている。また、外部講師派遣により伝承の遊びや特色ある活動も行っている。

【その他 平成 31 年度教育委員会方針書について】

【その他 平成 31 年度学校教育努力目標について】

【その他 平成 31 年度荒尾市教育委員会学校訪問要項について】

【その他 給食センター整備推進会議の現況報告について】

○事務局報告

○質疑

委員	本日は、教育委員会の方針や学校教育努力目標の説明を受け、大変喜ばしく思う。方針にあるよう、市長自らあらゆる所で教育先進都市を目指し、子育てや教育に力を入れると仰っているのが聞こえてくる。本当に喜ばしいこと。また、学校訪問についても改善が図られている。荒尾は変わりつつあると感じる。
委員	学校教育努力目標について、教職員の資質・指導力向上にあるように教育的愛情と確かな人権感覚に基づいた児童生徒理解と教育的実践力の向上とある。時代の流れに沿った ICT も大切だが、基本は教育的愛情がなければと常日頃思っている。
委員	教育委員会方針について、地域社会における教育力向上の推進の家庭教育における親の資質向上を目的として子育て世代の保護者に対してとあるが、実際に子どもたちを目の前にして、学校・家庭・地域と連携するのは大切なことであるが、そこを繋ぐ方の必要性をすごく感じる。教育的愛情とあったが、教育だけでなく人づくりであるということを念頭に置いて、福祉との連携も取れていくとよいと思う。
事務局	放課後子どもプランの会議では、放課後子どもプランの指導者や学童クラブの先生や関係者の他に子育て支援課にも入ってもらい意見をいただいているところである。各学校で実施している放課後子ども教室では横の繋がりが取れるような取り組みを準備している。 今回、方針書をまとめるにあたり、何を最重要にしたかという生きる力を育むことのひとつとして学力向上をあげたところ。学力向上に取り組むにあたり、家庭学習の文言で本市の教育重点事項である「あらおベーシック」に目標に掲げた。学校教育も大切であるが、家庭学習の環境をどう作っていくかといくことを考えていく必要がある。
教育長	委員が仰っていた人づくりということでは、教育振興課と生涯学習課と連携しながら教育を進めていきたい。

【その他 5月行事予定について】

○事務局説明

○質疑

各委員	特になし
-----	------

【その他 次回定例教育委員会の日程について】

○事務局提案

事務局	次回の第5回定例教育委員会は5月27日（月）15時30分から開催したいと思います。
-----	---

各委員	異議なし。
教育長	それでは、次回の第5回定例教育委員会は5月27日（月）15時30分から開催します。

教育長

○閉会宣言 平成31年4月24日（水）11時30分

閉議 11時20分

書記 吉村 麗月